

1 事業概要

事務事業名		森林鳥獣被害対策事業			会計	一般会計			
					事業区分	政策	実施区分	継続	
担当課等名		林務課			開始	S55	終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称					
	戦略計画								
	分野別計画								
			飯田市森林整備計画						
			21いいだ環境プラン						
	法令・例規等		鳥獣保護法						
		鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律							
事業目的		対象	有害鳥獣						
		意図	農林産物被害を防止し、良好な森林形成を図る						

2 事業内容

事務事業を進める 上での課題認識 (前年度評価) 印はISO配慮事項	有害鳥獣による農林業被害が年々拡大しており、鳥獣被害対策実施隊による効果的、効率的な捕獲や、荒廃した集落周辺の森林（里山）の保全管理を図る必要があります。 南アルプスの高山帯において、ニホンジカにより貴重な高山植物等に食害が発生しています。 CSFに感染したイノシシが発見され、拡散防止の取り組みが必要となっています。 ★鳥獣による林業被害を抑止することにより樹木の健全な生育につながります。
---	---

2年度 取組	取組内容		経費の内容		事業費(千円)
	鳥獣被害対策実施隊員の活動を支援し、有害鳥獣捕獲活動を効率的・効果的に行うことで、農林業者の生産意欲等の低下に歯止めをかけ、農林業の振興を図ります。 人工林におけるカモシカの食害被害の拡大を防止するため、県が定めた特定鳥獣保護管理計画(カモシカ)の捕獲計画に基づき個体数調整を行います。 南アルプスにおける貴重な高山植物等を保護するため、広域連携による食害状況及び植生復元活動を実施します。 CSF拡散防止のため、捕獲したイノシシの適切な処理に取り組みます。		鳥獣被害対策実施隊員への報酬		1,086
			カモシカの捕獲		349
			錯誤捕獲した野生鳥獣の放獣		2,112
			南アルプスにおける高山植物の食害対策		44
			C S F 拡散防止対策		2,486
			その他の経費		0

活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	飯田市鳥獣被害対策実施隊員数	人	223	228	228	228	227		228	
	カモシカ個体調整頭数	頭	5	5	5	5	5		5	
	ユネスコエコパークエリア内のシカ駆除数	頭	850	1,027	850	983	850		850	

2年度 予算	財源の状況(千円)		当初予算額	特定財源内訳及び補足事項						
	事業費 計		6,077	(県) 野生鳥獣総合管理対策事業補助金（1／2） (そ) 諸収入（鳥獣飼養登録手数料）						
	国庫支出金		0							
	県支出金		880							
	地方債		0							
	その他		71							
	一般財源		5,126							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	2	2	15	1	6,077 0	鳥獣被害対策事業費
2								
3								
4								
5								
6								
7								